



「鯨グッズ展in和田」が開催されました

鯨コレクターや研究者などで組織される鯨文化交流会が主催する「鯨グッズ展」が、11月9日(土)、10(日)に和田コミュニティセンターで開催されました。

例年このイベントは東京開催が主ですが、過去には鯨との歴史が深い佐賀県唐津市呼子や山口県長門市でも開催されており、捕鯨基地を有する和田に於いては、平成28年度に開催してから8年ぶり、2回目となりました。

会場には、世界各国から集めた鯨の硬貨や鯨をテーマにした映画のポスター、フィギュア、お酒など多彩なコレクションの数々が展示され、来場者の目を楽しませていました。

また今回は、チーム花鯨による鯨カツの販売や、南房総三龍亭による鯨にまつわる小噺や紙芝居の他、講談「くしらの門」完結編も上演され、同団体とコラボ交流のある、歴史の郷へ応援団三原もパンフレットの配布を行うなど、地域の市民団体も参加しイベントを盛り上げていました。



植栽が実施されました



11月23日(土)に道の駅和田浦WA・O!周辺や花の広場公園「花夢花夢」の花壇やプランターに花の植栽が行われました。

チーム花鯨、北三原植栽ボランティア、和田小域ボランティア、安房拓心高校園芸部の先生や生徒ら総勢45名と、多くの協力がありました。

今回植栽した苗は、安房拓心高校の生徒が育てた葉牡丹とパンジー。

その他に、地域の農家さんからいただいたキンセンカも一緒に植えました。

株が大きく成長し、色鮮やかな花で花壇が埋め尽くされる日が楽しみです。



ママさんバレーボール大会が開催されました



11月24日(日)に嶺南小・中学校体育館に於いて、バレーボール大会が開催されました。

今年度より、これまで開催されていた「南房総市大会」と「南房総さざなみ大会」がひとつになり「南房総ママさんバレーボール大会」と名を変え、その第1回目がこの度、開催されました。今回は総勢14チームが参加した中、和田地区で活動しているCLOWNチームが見事優勝を勝ち取る素晴らしい成績を収めました。



「花」と「くじら」絵画コンクール入賞作品決定



みんなネット

チーム花鯨が主催する「花」と「くじら」絵画コンクールの入賞者が決定しました。
今年度は499点の応募があり、56点の作品が入賞しました。
南房総市のみんなネットに全入賞作品が掲載されていますので、ご覧ください。➡



チーム花鯨会長賞
花ドレスのファッションショー
三芳小学校5年 福原 美羽 様



勇魚文庫賞
くじらの瞳
富山中学校3年 石井 千尋 様



教育長賞
夜のおさんぽ
富山小学校2年 伊藤 悠 様

嶺南中学生 白渚海岸で東経140度を学ぶ

11月25日(月)、真浦区の辻貞夫さん案内の下、白渚海岸にて嶺南中学校の1年生が緯度・経度を学ぶ校外学習を行いました。

東経140度線の本土最南端が白渚の国道128号線、海岸の鯨モニュメント付近にあり、さらに緯度・経度線の整数値が交差する場所が、この白渚海岸から僅か2,717m先の沖合にあります。

これは日本国内では大変珍しく、貴重な場所になります。

今回は、生徒達で海岸の石を並べ、実際には目に見えない東経140度のラインを作りました。辻さんは「6年前に、同じく東経140度を学ぶ校外学習に当時の南三原小学生とともに足を運んだ事を、懐かしく思い出しました。今回の体験を通し、地域の宝物について皆さんにも何かを感じ取ってもらえたら嬉しいです」とお話しされていました。



歴史の郷へ応援団三原の活動紹介

～三原郷ウォーキング・とうしろ台城跡整備進行と見事なイチヨウの黄葉～



歴史の郷へ応援団三原で招いた、また旅倶楽部月イチツアー「三原郷を訪ねる」が11月23日(土)に開催され、30名の方が三原郷の史跡、伝承地をウォーキングで巡りました。また11月14日(木)、22日(金)には歴史セミナーの交流企画で、千倉G豆の会の方々とも神社・寺・史跡・城跡などを巡り交流を図りました。

参加した延べ28名の方は、とうしろ台城跡の100本のイチヨウにも感心していました。

とうしろ台城跡は、里山プロジェクトメンバーと歴史の郷へ応援団三原の支援活動により整備が進められており、この時期、鮮やかに輝くイチヨウの黄葉が皆さんの心を癒しているそうです。



なごみうたごえ仲間 栗山貴成・洋子夫妻の伴奏で楽しくみんなで歌いましょう♪

- 日時 12月22日(日) PM1:30～3:00
- 場所 和田コミュニティセンター1階喫茶室
- 問合せ先 080-5545-8315(岡田) ※事前予約は必要ありません
- 参加費 200円(飲み物は各自で持参下さい)

